

あなたの

いいね!

伝えよう



まちの素敵な取組コンテスト

投票用冊子



ひとつプラン港北 2022

ひとつプラン港北では、誰もが参加しやすい地域活動を検討し、地域のつながりづくりや人材の発掘・確保に取り組んでいます。

主催

港北区役所福祉保健課
港北区社会福祉協議会

協賛

横浜 F・マリノス



©1992 Y.MARINOS

横浜 GRITS



問合せ

港北区役所福祉保健課 事業企画担当
☎ 045-540-2360
✉ ko-fukuhoplan@city.yokohama.jp

目次

番号	作品タイトル	かける	ひっとプラン港北の 関連キーワード
No. 1	東親和のスリーアミーゴ	×	(人や活動が) つながる
No. 2	子育てパパの仲間づくり & 地域参加を応援！	×	(人や活動が) つながる
No. 3	子どもの自主性を大切にしながら 大倉山の街を散歩する会	×	(人や活動が) つながる
No. 4	あやとり小学生が教える あやとりを通じた世代間交流	×	(人や活動が) つながる
No. 5	コミュニティ農園で食とエネルギーを 考える活動をしています。	×	(人や活動が) つながる
No. 6	子どもたちに足元の自然体験を！	×	(理解や参加が) ひろがる
No. 7	大倉山を愛する人たちがつながって、 つくり、つづける、大倉山公園を彩る花壇	×	(人や活動が) つながる
No. 8	熊野の森スタイルさんと一緒に師岡町の 梅の丘公園で野菜の栽培を行っています。	×	(人や活動が) つながる
No. 9	放課後ミエル 毎週、月曜日と金曜日の午後、 コミュニティカフェに放課後の小学生が集まっています。	×	(人や活動が) つながる
No. 10	どんな世代の方も季節を楽しめる、 クリスマスリース作りを開催しました。	×	(理解や参加が) ひろがる

※ 応募順に掲載

No. 1

安藤 恵子



東親和のスリーアミーゴ かける × (人や活動が) つながる



■ 子どもの遊び場での落ち葉かき



■ 子どもの遊び場に咲く丹精した皇帝ダリア

取組の紹介

東親和会にはなくてはならない3人衆です。子どもの遊び場の維持管理を一手に引き受けてくれています。子どもたちが楽しみにしているジャガイモとサツマイモ堀りのお芋も栽培してくれています。写真を撮りに行った日は、三人揃って落ち葉かきをされていました。三人衆が丹精込めて育てた皇帝ダリアは、風が吹くと倒れてしまい、花を咲かせるのは難しいのですが、今年も満開となり地域の人達の目を楽しませてくれています。

No. 2

浦瀬 亘



子育てパパの仲間づくり&地域参加を応援！

かける



(人や活動が)
つながる



■ パパトークには子どもとパパだけで参加。
ママは家でゆっくりしてもらいます。



■ パパたちの健康のため駅伝チームを結成。
今でも様々な大会に出場しています。

取組の紹介

自分自身の子育てをきっかけに活動を始めました。同じ境遇のパパたちが集まり、育児に関する情報交換やお悩み相談を行う交流会「子育てパパの井戸端カフェ・パパトーク」を主催し、2011年～2019年までの活動で100人以上の登録者を集めました。パパトーク以外にも、地域のお祭りへの模擬店参加やランニング活動、地域団体とのコラボイベントなど、パパと子どもが主体のイベントを多数開催しました。コロナ禍以降、表立ったイベントは開催できていませんが、子どもが大きくなった今でもパパ同士の交流は続いています。また、初期からのメンバーは「先輩パパ」として、新米パパ向けの育児支援講座の講師や両親教室でのアドバイザーを務めるなど地域での活躍の場を増やしています。子育てを体験した先輩パパが、次の世代の新しいパパへ子育ての楽しさや地域交流の良さを伝えながら、ネットワークの輪を広げています。

No. 3

ミエル



子どもの自主性を大切にしながら
大倉山の街を散歩する会

かける



(人や活動が)
つながる



■ 探検に行くぞー！



■ みんな大好き、パトカー

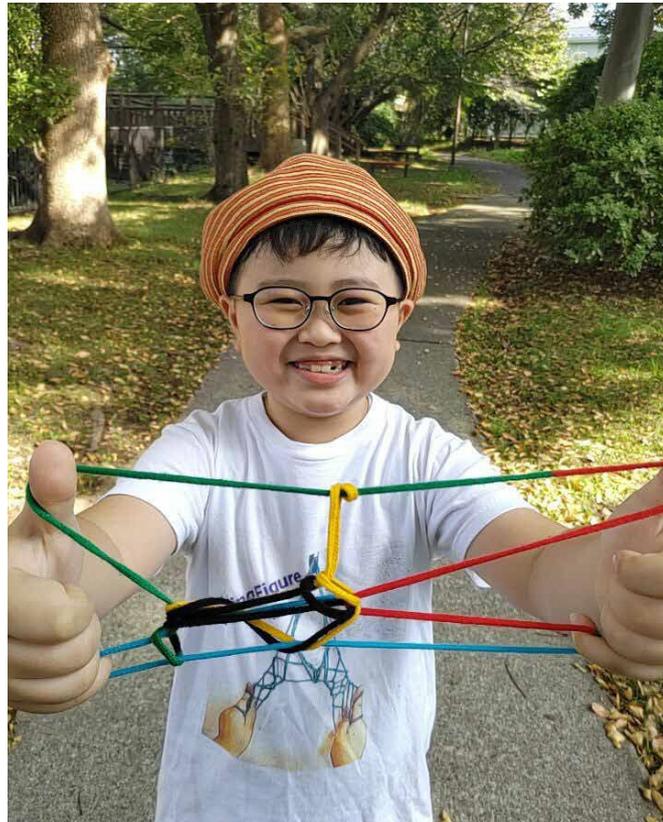
取組の紹介

みつばち探検隊は、1～3 歳児を対象に固定メンバーで、子どもの自主性を大切にしながら大倉山の街をさんぽする会です。コロナ禍にあっても、他の親子と一緒に自然を感じながら楽しく遊びたいと思い、地域のママ達で結成しました。

親子でアイデアを出し合いながら、お散歩や季節を感じるあそびを子ども達のペースで伸び伸びと行っています。晴れの日には、スタート地点から片道 1km 程を目安にオタマジャクシを観察しに行ったり、警察署にパトカーを見に行きました。制作の日には、足型でこいのぼりやうちわ作り、農家さんに笹をもらい、七夕飾りを行いました。地域の人や場所と繋がって、子どもと一緒にいろいろな経験ができるところが活動の魅力です。

No. 4

あやとりサトシ



あやとり小学生が教える
あやとりを通じた世代間交流

かける × (人や活動が) つながる



■ ヨコアリくん祭りに参加



■ 地域の高齢者の方とあやとり交流

取組の紹介

こんにちは！あやとりサトシと申します。皆さん、あやとりを知っていますか？中には、やったことある方もいると思います。あやとりは、日本だけの文化だと思ってる方も多いと思いますが、実はそうでは無いんです。そして、奥深いんです。あやとりの楽しさ、奥深さを伝えたい、伝承したいという想いから、2022年4月、国際あやとり協会認定のあやとり教室指導員の資格を当時最年少の小学2年生で取得しました。そうです！あやとり先生は、小学生です。現在、地域のお子さんから高齢者の方にあやとりを披露、指導しています。また、絵本とのコラボ、ワークショップなども行って、あやとりの可能性を広げたいと思っています。あやとりを通じて、地域交流の大切さ、そして人との繋がりを感じています。これからも紐だけでなく人との輪を繋げていき、小学生の私にしか出来ないことを考えながら、自分自身も成長していきたいと思っています。

No. 5

熊野の森
もろおかスタイル



コミュニティ農園で食とエネルギーを
考える活動をしています。



(人や活動が)
つながる



■ 青空寄席



■ 採れたてヘチマでランチづくり

取組の紹介

東日本大震災と福島原発事故をきっかけに、地域で食とエネルギー、防災を考えるコミュニティ活動をはじめました。現在は耕作放棄地だった畑を開墾し「環境再生型農業」を実践しながら、農薬や肥料を使わない美味しい野菜を作っています。採れた野菜はみんなで食べることで、さらに美味しく感じます。

コロナ禍のなか、密を避けるためや土に触れたいという家族が畑にたくさん来てくれました。また畑でのごはん会や落語会などを開催し、自然や季節の移ろいを感じるイベントなども行っています。子どもたちのためにも環境を守りながら自然や土と触れ合う機会をつくっていきたいと思っています。

No. 6

亀田 佳子



子どもたちに足元の自然体験を！

かける (理解や参加が)
× ひろがる



■ 鶴見川で楽しく魚とり



■ 足元の自然で生きものとのふれあい

取組の紹介

自然体験は、子どもたちのセンスオブワンダーの発現を応援し、感性を育てる。遠くの大
自然であるより、身近な足元の自然体験に意味がある。末兼めぐみさん（30代）が港北区の真
ん中を流れる鶴見川を拠点に、保護者と共に子どもたちに自然体験を可能とするため、
OE!Yokohama(おーいーよこはま)という会を立ち上げ続けてきた。

鶴見川で継続活動をしている npoTR ネットと綱島バリケン島 PJ のサポートを受け、ふだ
んはできない楽しい体験が可能となり、家族の絆も深まった。活動への輪も広がりつつあり、
子どもたちの地元への愛を育むことにもつながる意義のある活動である。

No. 7

望月 妙子



大倉山を愛する人たちがつながって、
つくり、つづける、大倉山公園を彩る花壇

かける
×

(人や活動が)
つながる



■ 大倉山記念館の前の花壇、ミックス球根と花苗を植えた直後



■ 大倉山記念館の前の花壇、夏の花苗の手入れの様子

取組の紹介

東急東横線の大倉山駅に隣接する坂をのぼっていくと、大倉山記念館と梅林で有名な大倉山公園がある。駅と大倉山公園を繋ぐ記念館坂や、記念館前などにある計 9ヶ所の花壇と 7つのプランターには、春のチューリップをはじめとしたミックス球根花壇のほか、季節ごとの色とりどりの花々が咲いている。これらの花壇とプランターのお世話をしているのが大倉山を愛する人たちによる大倉山公園愛護会。駅前商店街の人たちが立ち上げ、大倉山近隣のボランティアが加わり、毎月 25日に活動している。駅前や公園内などに活動日を知らせるポスターが掲示してあるため、はじめての人でも知り合いがいなくても気軽に参加できる。古くからの住民、新しく大倉山に来た人、年齢性別や職業を問わず、大倉山公園を愛する人たちが繋がって、作り、手入れを続ける、そんなコミュニティガーデン。大倉山公園愛護会。

No. 8

ミエル畑部



熊野の森スタイルさんと一緒に師岡町の梅の丘公園で野菜の栽培を行っています。

かける



(人や活動が) つながる



■ 苗植えに挑戦！



■ 野菜大きくなあれ

取組の紹介

子ども達と食や環境のことを学びながら耕作をしたいと思い、熊野の森スタイルさんと一緒に畑仕事をさせていただき運びとなりました。

「親子で楽しめる」こと「都会の中で土いじりができる」ことが魅力で、多くの方が興味を持ち参加しています。子ども達は、種まき・苗植え・ぼかし作り・追肥・収穫・水やりなどの作業を率先して行います。自分達で育てた安心安全な野菜を、収穫したその場で丸かじりをして、野菜の美味しさに気付く子どももいます。現在に至るまで野菜の病気や豊作不作を経験したり、今まで苗から育てた野菜を種から育てようと試みています。

年間通して約 20 種類以上の野菜・果物を育てており、野菜を育てる楽しさや収穫して食べる喜びまでを一貫し、皆で和気あいあいと取り組んでいます。

No. 9

鈴木 智香子



放課後ミエル 毎週、月曜日と金曜日の午後、
コミュニティカフェに放課後の小学生が集まっています。

かける



(人や活動が)
つながる



■ 太尾公園で月食の観察会



■ 鶴見川でハゼ釣り大会

取組の紹介

コミュニティカフェを運営していますが、放課後の子どもたちに自由な居場所を作りたいと思っていました。近所で、かけっこクラブをボランティアで開催しているお父さんが、主旨に共感してくれて、小学生の居場所を開始してくれました。

子どもたちが自分たちで考えた「やりたいこと」を一つずつ実現していきながら、自分で考える機会を作っています。ユーチューブの配信、逃走中、駄菓子屋、ハゼ釣り、キャンプなど、大人の支援も受けながら、自由に「やりたいこと」を異年齢の子どもたちで助け合いながら進めています。また、地域の大人たちが先生になって、「月食の観察」「運動脳についての講座」など、こどもたちが興味を持つ内容を教えてくれています。また、何もやらないでもいい自由もあります。

No. 10

カステラ



どんな世代の方も季節を楽しめる、
クリスマスリース作りを開催しました。

かける (理解や参加が)
× ひろがる



■ 多世代交流のクリスマスリース作り



■ 高校生男子も手作りに挑戦

取組の紹介

地域の中で、多世代交流がしやすい場として鳥山町で、もの作りの場を開催しました。みんなでもの作りをしていると、ちょっとしたお喋りが生まれます。子供から大人までどの方の作品も、今日1番の最高の出来です。お家に飾ったクリスマスリースを見るたびに、皆で集った日を思い出して、心がポッと温くなる。大げさでなく、自然な交流が広がることが魅力です。